

長野工業高等専門学校	開講年度	平成31年度(2019年度)	授業科目	国語IV(機械)
科目基礎情報				
科目番号	0043	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	一般科	対象学年	4	
開設期	後期	週時間数	2	
教科書/教材	教科書:『書き込み式 日本語表現ノート』名古屋大学日本語表現研究会 三弥井書店			
担当教員	牧千夏			

到達目標

・論理的で実用的な文章を書くことができ、発表資料を用いて口頭発表することができることによって、(A-1)の達成とする。

ループリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	論理的で実用的な文章を書くことができる。	おおむね論理的で実用的な文章を書くことができる。	論理的で実用的な文章を書くことができない。
評価項目2	効果的な発表資料を作成できる。	おおむね効果的な発表資料を作成できる。	効果的な発表資料を作成できない。
評価項目3	的確な口頭発表をすることができる。	おおむね的確な口頭発表をすることができる。	的確な口頭発表をすることができない。

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	論理的で実用的な文章を書く講義および実習を行い、発表資料を用いて口頭発表する実習を行う。
授業の進め方・方法	・授業は講義と実習を中心とし、課題は小論文や発表資料作成等を課す。 ・課題は、期限に遅れず提出すること。 なお、この科目は学修単位科目であり、授業時間30時間に加えて、自学自習時間60時間が必要である。事前・事後学習として課題等を与える。
注意点	<成績評価>・小論文(45%)・発表資料(30%)・口頭発表(20%)・メール(5%)の合計100点満点で(A-1)を評価し、合計の6割以上を獲得した者を合格とする。 <オフィスアワー>放課後 16:00～17:00、一般科棟3階。 <先修科目・後修科目>先修科目は国語Ⅲ

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週	ガイダンス	本科目の目的や概要などについて理解できる。
		2週	文の書き方	主語述語を対応させた文章を書くことができる。
		3週	文の接続の仕方・表記	接続詞の働きを知り、使うことができる。表記を統一させることができる。
		4週	パラグラフライティング①解説	パラグラフライティングの概要を理解できる。
		5週	パラグラフライティング②実習	パラグラフライティングによって、短い文章を書くことができる。
		6週	パラグラフライティング③実習	前週に書いた文章をよりよく書き直すことができる。
		7週	小論文①解説	小論文の概要を理解することができる。
		8週	小論文②実習	論理的な小論文を書くことができる。
後期	4thQ	9週	小論文③実習	前週に書いた小論文をよりよく書き直すことができる。
		10週	発表資料①解説	発表資料作成の手順を理解することができる。
		11週	発表資料②作成	効果的な発表資料を作成することができる。
		12週	発表資料③作成	優れた資料を参考にし、より効果的な発表資料を作成することができる。
		13週	口頭発表①実習	・分かりやすく、的確な口頭発表をすることができる ・発表を聞き、意見や質問ができる。
		14週	口頭発表②実習	・分かりやすく、的確な口頭発表をすることができる ・発表を聞き、意見や質問ができる。
		15週	メールの書き方	・体裁の整ったメールを書くことができる
		16週		

評価割合

	試験	小論文	発表資料	口頭発表	メール	合計
総合評価割合	0	45	30	20	5	100
配点	0	45	30	20	5	100